

通貨ペア別注文設定

LION FX for iPhone

通貨ペア毎に注文画面を開いた際に表示される【Lot数】・【許容スリップ】・【指値幅(逆指)】・【トレール幅】の数値や決済pip差の設定を行うことができます。



① メニュー画面を開き【通貨ペア別注文設定】をタップします。



② 【通貨ペア別注文設定】画面が表示されます。設定したい通貨ペアをタップします。



③ 設定画面が表示されました。

通貨ペア別注文設定

LION FX for iPhone

1 Lot数 1

2 許容スリップ 50

3 指値幅/逆指値幅 500

4 トレール幅 0

決済pip差注文 (クイック注文) ☐

決済pip差注文 (通常成行) ☐

決済pip差注文 (通常スリミング) ☐

決済pip差執行条件1 指値 逆指 トレール

決済pip差条件1 及び pip差 DONE,OCO1設定 500

決済pip差執行条件2 なし 逆指 トレール

決済pip差条件2 及び pip差 OCO2設定 500

全ての通貨ペアにコピー

この通貨ペアを既定値に戻す

レート一覧 チャート ポジション一覧 注文一覧 クイック注文 通常注文

1

Lot数

1Lot=1,000通貨となります。

※NOK/JPY・SEK/JPY・MXN/JPYは1Lot=10,000通貨

HUF/JPYは1Lot=100,000です。

2

許容スリップ

ストリーミング注文やクイック注文利用時に適用される許容スリップの設定ができます。

3

指値幅

注文画面に反映される指値幅(逆指値含む)の初期値が設定できます。

4

トレール幅

注文画面に反映されるトレール幅の初期値が設定できます。

【許容スリップ】・【指値幅(逆指値幅)】・【トレール幅】はpip入力となります。

(例)USD/JPY 50銭→「500」と入力します。

※トレール幅の値を決済注文画面で変更する場合は、pip入力ではなく
レートの表示と同じ入力方法になりますので、ご注意ください。

トレール幅を500pip(=50銭)に設定→「0.500」と入力

ポジション一覧 決済注文

USD/JPY

BID 128.045 ↓ ASK 128.147 ↓

128.635 127.842 0.289

127.989 (14:58約定) 指Lot数 10 評価損益 560

Lot数 (1Lot=1,000) 10

通常注文 時間指定 OCO

執行条件 成行 スリミング 指値 逆指 トレール

売 買

トレール幅 0.500

**1 決済pip差注文(クイック注文)**

クイック注文画面での、pip差による決済注文自動発注の発動の有無が設定できます。

2 決済pip差注文(通常成行)

成行注文画面での、pip差による決済注文自動発注の発動の有無が設定できます。

3 決済pip差注文(通常ストリーミング)

ストリーミング注文画面での、pip差による決済注文自動発注の発動の有無が設定できます。

4 決済pip差1

クイック注文、通常注文(成行、ストリーミング)から発注すると同時に【指値】、【逆指】、【トレール】のいずれか選択した決済注文が注文できます。
※ここで【逆指】【トレール】を選択した場合は、⑥⑦は設定できません。

5 決済pip差執行条件1およびpip差DONE、OCO1設定

決済pip差1の値幅の設定ができます。**pip入力**となります。
※通常注文(IF-DONE、IF-OCO1)の「pip差」に表示される初期値となります。

6 決済pip差執行条件2

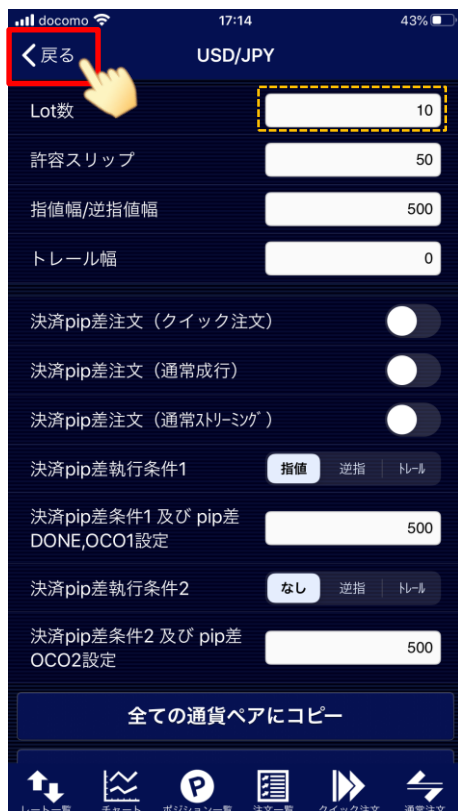
クイック注文、通常注文(成行、ストリーミング)から発注すると同時に【逆指】、【トレール】のいずれか選択した決済注文が注文できます。
※④で【指値】を選択した場合のみ設定可能です。

7 決済pip差執行条件2およびpip差OCO2設定

決済pip差2の値幅の設定ができます。**pip入力**となります。
※通常注文(IF-OCO2)の「pip差」に表示される初期値となります。

設定した数値を、すべての通貨ペアに適用します。

この通貨ペアで変更した値を、規定値に戻します。



④ 例えば、Lot数の数値を「10」に変更します。
設定が完了したら、
画面左上【<戻る】をタップします。

⑤ 【通貨ペア別注文設定】画面に戻りました。
画面下部の  をタップします。

※【全ての通貨ペアを既定値に戻す】ボタンをタップすると、
全通貨ペアで変更した値が初期値に戻ります。

⑥ 注文画面を開いた際に表示されるLot数の
数値が、常に「10」Lotで表示されるように
なりました。